

# 令和3年 神戸町 成人式

## 延期を乗り越え、 219人の新たな門出を祝う

11月21日(日)、令和3年神戸町成人式が中央公民館で開催されました。平成12年4月2日から平成13年4月1日生まれの219名が対象となり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当初の開催予定から10カ月の延期を経ての開催となりました。式には新成人145名が出席し、恩師や友人を交えて近況報告や写真撮影を楽しんでいました。

式では、新成人を代表して橋本康平さんが新成人の主張を述べました。



**実行委員の紹介** (50音順・敬称略)

國枝 瑞姫 曾根 佑起  
富田 乃愛 橋本 康平  
馬淵 智子

### 令和4年成人式のご案内

日時 令和4年1月9日(日)

13:00~(受付/12:20~)

場所 中央公民館 大ホールほか

※お送りしました案内はがきに必要事項をご記入の上、ご持参ください。

※式典会場への入場は、新成人に限ります。

問い合わせ：生涯学習課 ☎27-0182



### 新成人の主張



新成人代表  
橋本康平さん

質問、「なぜあなたは生きているのか」。そんな難しいことを考えずに気楽に生きていけばよいという考えもありますが、それはもったいないと思えます。なぜなら生きているのは、それ自体が生きがいや個人のアイデンティティの確立につながるからです。裕福に暮らすこと・勉強やスポーツや仕事で活躍して社会的地位を手に入れること・結婚することなど、世の中にはメディアがよく取り上げる「社会的に印象が良い生きがい」があります。この問いと共にマイクを向けられた時、あなたならどう答えますか？

この質問を通じて私が主張するのは「周りに流されずに生きるべきだ」ということです。成人を迎えると周りから、自分の行動に対する責任感が求められるようになり、私も未熟ながらそれに応えられるように努めています。しかしながら責任感ある人がみな、その対価として自分の人

生に満足し、幸せを享受しているとは言えません。それは自ら命を絶つてしまう人や、自らの不幸を嘆く人の存在によって証明されています。自分の意志ではなく、周りからの期待や責任感に動かされて「社会的に印象が良い生きがい」を実現したとして、もしそれが自分の満足のいくものではなかったらどうしますか？ そんなことがあれば死ぬときに後悔するし、産んでもらった親に失礼だとすら感じます。

ここで私なりの生きがいに言及することは避けようと思えます。ここでの私の生きがいは、この場にいる皆様の「周りに」相当してしまうからです。その代わりに決意を表明しておこうと思います。私は強い意思を持ち、力強く生きること、そして他人に影響を与えるほどの努力をすることを誓います。

最後に、自分を応援してくれる家族や切磋琢磨し成長しあえる仲間たち、我々を指導してくださった先生方、そしてお忙しい中この会に尽力賜りました関係者の皆様に今一度感謝申し上げます、ありがとうございます。この決意並びに感謝の言葉をおきまして、新成人の主張とさせていただきます。